

文学部が求める学生像

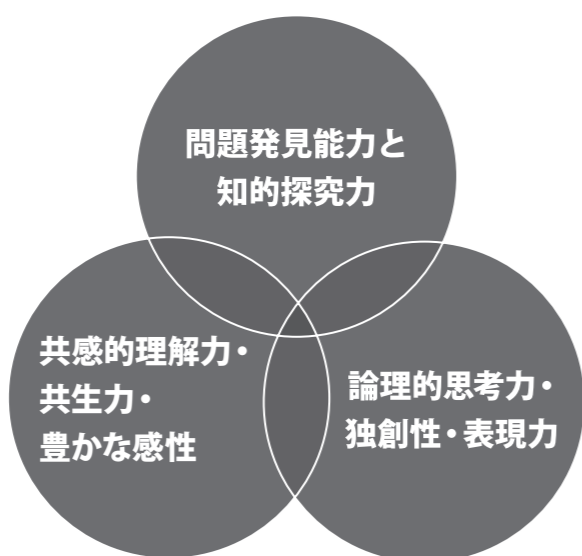
桃李不言 下自成蹊

—— 桃李ものいはざれども、下おのづから蹊を成す

成蹊学園の名前の由来となった、司馬遷著『史記』に登場する成句です。魅力のある人の周りには自然と人が集まり、道ができるものです。それは授業や部活動・サークルの牽引力となるような人かもしれませんし、静かなたたずまいの人であっても、独創的で豊かな感性で周囲に刺激を与える人かもしれません。文学部AOマルデス入試では、成蹊の理念を体現するようなそうした人を求めています。具体的には、以下に述べる能力または潜在性をもった人です。

文学部
AOマルデス入試では、
以下の能力または
潜在性が
求められます。

- 1 人間、文化、社会の本質と内在する**問題を発見**し、それを**探求する力**。
- 2 物事を**論理的に考え、独創性をもって的確に表現する力**。
- 3 自分以外のものに共感の目を向けて**理解する力**と異なる文化を生きる**他者との共生力**、それを支える豊かな**感性**。



審査

[文学部] 一次審査

審査	配点	内容
書類審査 志望理由書・活動報告書・調査書等	40	提出された書類(志望理由書、活動報告書、調査書等)に基づいて審査をします。
書類審査 志望学科に関するレポート	60	提出された書類(①志望学科が扱う研究領域のうちどのようなテーマに興味を持ったか(400字程度)、②そのテーマについて自分で調べたこと(600字程度))に基づいて審査をします。レポートには参考にした文献(字数には含めない)を明記すること。Q&A参照。

※文学部の場合は検定試験等の成績が出願要件となります。その要件を満たさない場合は審査の対象となりませんので注意してください。

[文学部] 二次審査……11月16日(土) ※集合時間・場所等は、一次審査合格者発表時に郵送でお知らせします。

審査	内容
発表・質疑応答審査	「プレゼンテーション+対話」型の個人面接を行います。所要時間は約30分とし、学科ごとに指定された課題に基づく約10分間のプレゼンテーション(発表)、発表内容や課題に関する5~10分程度の質疑応答、志望理由などについての5~10分程度の質疑応答を行います。二次審査時にA4判1枚分の発表内容要旨(レジュメ)を提出してください。なお、プレゼンテーションの課題は、二次審査の約二週間前に出願者全員に郵送します。